

レジメン名	ニボルマブ+化レリマブ+CBDC+PAC療法	ニボルマブ(1,22)+化レリマブ(1)+CBDC(1,22)+PAC(1,22)【q42d】
がん種又は疾患名	非小細胞肺癌	

承認されたレジメン				承認されたカスタマイズの範囲
Day 1				
<本体 1>	生食	50mL	6分	
※フィルター付き点滴ラインを使用				
<本体 2>	生理食塩液 オブジーボ	100mL 360mg	30分	総液量は60mL以上 希釈後の最終濃度は0.35mg/mL以上とする 全量100mLに調製する 360mg/body
<本体 3>	生食	100mL	30分	
<本体 4>	生食 ヤーボイ	30mL 1mg/kg	30分	希釈後の最終濃度は1-4mg/mLとする 生食50mLから20mL引いて使用する
<本体 5>	生食	50mL	6分	フラッシングのために必須
<本体 6>	生食 デキサメタゾン ファモチジン注20mg ポララミン注 アロキン パロノセトロン0.75mg/50mL 1袋	80mL 16.5mg 1A 1A 1A	30分	ステロイドとファモチジンは省略しない 5HT3拮抗薬は省略しない
<本体 7>	生食	100mL	30分	
<本体 8>	5%ブドウ糖 パクリタキセル	500mL 200mg/m <sup>2</sup>	3時間で	
<本体 9>	5%ブドウ糖 カルボプラチン	250mL AUC 6	約1時間	調製後は8時間以内に投与を終了すること
<本体 10>	生食	50mL	6分	フラッシングのために必須 投与速度は約500mL/h rで
Day 22				
<本体 1>	生食	50mL	6分	
※フィルター付き点滴ラインを使用				
<本体 2>	生理食塩液 オブジーボ	100mL 360mg	30分	総液量は60mL以上 希釈後の最終濃度は0.35mg/mL以上とする 全量100mLに調製する 360mg/body
<本体 3>	生食	50mL	6分	フラッシングのために必須
<本体 4>	生食 デキサメタゾン ファモチジン注20mg ポララミン注 アロキン パロノセトロン0.75mg/50mL 1袋	80mL 16.5mg 1A 1A 1A	30分	ステロイドとファモチジンは省略しない 5HT3拮抗薬は省略しない
<本体 5>	生食	100mL	30分	
<本体 6>	5%ブドウ糖 パクリタキセル	500mL 200mg/m <sup>2</sup>	3時間で	
<本体 7>	5%ブドウ糖 カルボプラチン	250mL AUC 6	約1時間	調製後は8時間以内に投与を終了すること
<本体 8>	生食	50mL	6分	フラッシングのために必須 投与速度は約500mL/h rで